

【業界初】LINEで確定拠出年金の管理を開始

東京海上日動火災保険株式会社(取締役社長 北沢 利文、以下「当社」)は、確定拠出年金(以下「DC」)を、より身近に感じていただくために、DCの加入者向けにLINEを活用した専用アプリ「DC年金コンパス」を開発し、本日よりサービスの提供を開始いたします。これにより、いつでもどこでも簡単にDC資産を確認等いただくことが可能になります。

なお、DCの運営管理機関としてLINE公式アカウントを開設し、加入者に対してLINEから資産残高を確認できる仕組みや確定拠出年金に関する情報等を提供するサービスを行うのは業界初(※)となります。

(*)2019年3月25日時点 当社調べ

1. 背景

確定拠出年金法の改正により、2017年1月から個人型確定拠出年金(以下、「iDeCo」)に加入出来る方の範囲が、公務員・家事専従者などにも拡大し、基本的に全ての現役世代がDCに加入出来るようになりました。また、企業型確定拠出年金(以下、「企業型DC」)においても、2014年1月1日から加入者の上限年齢が60歳から65歳に引き上げられ、利便性が向上するとともに加入者も年々増加しております。2018年10月末時点では、iDeCoの加入者数は約107万人、企業型DCの加入者数は約690万人となっています(厚労省調べ)。

一方で、加入率はiDeCoで約1.7%、企業型DCで11.1%と、アメリカでのDC加入者数が約30%超であるのと比較するとまだまだ普及していないのが現状です。

このような状況を踏まえ、皆様により身近にDCを感じ、興味を持っていただくために、多くの方々が既に利用しており、かつ幅広い年齢層で使用されている「LINE」で、DCに関する資産状況や情報などを提供するサービスを開発いたしました。

2. 「DC年金コンパス」の概要

弊社の確定拠出年金をご利用の皆様方はLINE上で「友だち追加」をしていただくことで、以下の機能がご利用いただけます。

(1) 資産状況の確認

お客様がご自身のDC資産状況を確認したい時に、LINEのトーク画面からワンクリックで最新の運用状況をご確認いただけます。

(2) 運用割合変更・預け替え等の手続き

LINEアプリ内ブラウザで加入者専用ホームページや日本レコード・キーピング・ネットワーク株式会社(※)のホームページへアクセスができるため、DCの詳細な情報の確認と運用割合の変更や預け替え等の手続きを簡単に行えます。

(※)運営管理機関の業務の一部である記録関連業務を行う機関。記録関連業務とは加入者・運用指図者に関する個人情報、運用指図、掛金等の記録・管理・保管、これらの情報を加入者・運用指図者に通知する業務のことで。



(3)DC関連情報を入手

毎月拋出のお知らせや、DC関連の最新情報を定期的にお受け取りいただけます。拋出のお知らせや最新情報は、当社からLINEのプッシュ通知でメッセージを配信させていただきます。

当社は今後も DC を身近に感じていただくためのツールを開発し、更なる DC の普及に努めてまいります。

以上